



谷澤 政司 議員

久美愛病院移転後の跡地はどうなる

久美愛病院移転後の土地活用

【問】高山市の将来に向けたまちづくりの観点から、どのように考えていくのか。地元地域から出ている要望についてはどうか。

【答】民間の土地であり、現在は具体的な計画はない。今後の土地利用によって、周辺地域や市全体の将来が大きく影響を受けるので、跡地の有効な活用が図られるよう、情報収集等に努めていく。地元の見解は伝えていく。

【問】新病院（中切町）利用者のために、バス運行路線の見直しを。

【答】バス実証運行の中で検討して行く。

【問】健康増進施設（多目的プール）は、市民の健康増進や医療費の抑制につながり、また

企業誘致と雇用創出も推進できる。健康創造企業「コパン」を跡地に誘致する考えは。

【答】施設が実現すれば、健康増進や医療費抑制につながるかと考えている。

【問】旧病院の解体工事を地元が受注できれば経済効果ある。所有者との協議が必要。

【答】経済的に大きな効果があるので、働きかけを行いたい。

災害に強いまちづくり

【問】山の崩壊から土石流危険区域付近にある避難所の安全対策は。

【答】区域内にある避難所は見直ししていく。

【問】防災情報機器等の整備状況は。

【答】災害で停電の時など防災ラジオが有効。普及率は、9月現在で

15・9%である。今後とも啓発を図っていく。

【問】県の報告で高山市は震災時のガレキ処理計画が未作成とのこと。今後の策定計画は。

【答】県の指導を受け、今年度中に作成する。

【問】江名子川の氾濫治水対策の進捗状況は。

【答】今後、市や地元を含む協議会に河道改修計画や洪水調整池の位置・規模等を示し、今年度中に取りまとめた旨を、所管の県より聞いている。

【問】大八賀川の護岸未整備箇所の早期工事については。

【答】県・市・地元の三者で意見確認と整備計画について調整する。



現在の久美愛病院



若山 加代子 議員

温水プールの早期建設を!!

健康増進温水プール

【問】クアアルプ廃止から2年。温水プールで運動やりハビリを行ってきた市民から要望も届いている。健康増進のためのプール建設についてどのような進めていくのか。

【答】「総合交流センター検討委員会」に議論をゆだねている。結果と提言を持って検討に入りたい。

保育園民営化

【問】民営化の協議が進む宮保育園では、新たにバスの運営費が保護者負担となる。保護者や移譲を受ける法人は納得しているのか。

【答】保護者会において概算額の説明をしてきた。より具体的な内容について説明会を実施していきたい。

35人学級

【問】市長公約の35人学級達成への考えは。

【答】35人学級とは、人数だけの問題ではない。本来的には、先生と子どもとのつながりがよりきめ細やかとなり、教え・教えられることが互いに理解できるような学級が目標。

【問】高山での35人学級の実現は、国や県がその方針を出した時という考え方なのか。

【答】待つて進めるといって受け身ではない。35人学級の中で目指すべき本来の教育が、高山でも行われていくことが目的。形にとらわれない。



市内の民間保育園